

ふるさと

だい 122号 2018年9月1日 天理教語学院



ごあいさつ

てんりきょうごがくいんこうちょう
天理教語学院校長

うちだよしお
内田吉男



てんりきょうごがくいんそつぎょうせい みな
天理教語学院卒業生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

わたし わたなべはるのりぜんこうちょう あと う ことし がつ こうちょう
私は、渡邊治則前校長の後を受けて、今年4月から校長としてつとめさせていただいております
うちだよしお もう とくひつ けいけん まこと たよ こうちょう すこ そつぎょうせい
内田吉男と申します。特筆できるような経験もなく、誠に頼りない校長ですが、少しでも卒業生や
ざいこうせい ちか しょうらいほんこう まな みな がた ちから せい いっぱい
在校生、また近い将来本校で学んでくださる皆さん方の力になれるよう、精一杯つとめさせていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ほんねん にほんご か ひがし はじ りゅうがくせい ふく くにくに ちいき
さて、本年の日本語科には、東アフリカのタンザニアからの初めての留学生を含め、13の国々や地域から
ちやくぞくきょうかい つな めい しんにゅうせい にゅうがく にほんご しゅうとく む きょうり りかい ふか
24の直属教会に繋がる42名の新生が入学され、日本語の修得に向けて、また教理の理解を深め
すこ じっせん ひ びどりよく くだ
つつ、少しでも実践させてもらおうと、日々努力して下さっています。

せんじつにほんざいじゅう かいがいしゅうしん ゆうじん にほん す しゅもん たびたびう あ あ
先日日本在住の海外出身の友人から、「日本は好き？」という質問を度々受けるので飽き飽きしてい
い い こた かね いけん ふかい
ると言われたことがあります。「ああハイ」としか答えようがないというのが彼の意見です。こういう不快
おも あいて たちば かんが じゅうよう わたしじしん
な思いをさせないためにも、もっと相手の立場になって考えることが重要ですが、私自身もまだまだ
べんきょうちゅう
その勉強中であります。

おやがみさま しず ごぞんめい おやさま せかい はたら
おぢばは親神様がお鎮まりくださるところ、御存命の教祖が世界たすけにお働きくださっているところ、よろずたすけのおつとめがつとめられる場所、私達すべての人間の故郷、親里であります。さきほどの変な質問ではなく、「おぢばは好き？」と尋ねたら、「大好きです！」と答えてもらえるように、スタッフ一同留学生の立場に立って、おぢばで勉強できることに感動してもらえるよう誠実の心で接して参りたいと存じます。卒業生の皆さんには、おぢばから遠い国々ではあろうかと思いますが、いつの日かおぢば帰りが実現しお会いすることができる日を楽しみにしています。



2018年3月31日、私は43年間の本部勤務を終えました。1975年春、天理大学選科日本語科で海外からの道の子弟に日本語を教え始めました。そこは半年ごとに入学式と卒業式を繰り返す、1年半の学校でした。1981年、2年制の別科日本語課程に移行し、学生は卒業前の冬に修養科で天理教の勉強とひのきしんに励んだ後、卒業するようになりました。

学生に新しい言葉の意味を理解してもらうため、例文を作ったり絵教材を準備したりと、授業案作りにも明け暮れましたが、全く話せなかった学生たちが少しずつ話せるようになるのが大きな喜びでした。

1994年の語学院開校に向けてのご用をし、2010年、4科から留学生だけの2科に変わった時、校長になり、8年間務めました。

他にも様々な変化がありました。勤め始めた1970年代、宿題や試験は全部、手書きで、コピーを取るのも大変でした。まず感光紙に原稿を一枚ずつ重ねて、光を当てた後、薬品で定着します。出てきた紙は濡れているので、乾くまで待つという有様でした。重い日本語タイプライターを持って、4年間の海外勤務にも行きました。帰ってきたら、日本語ワープロ専用機が出始め、それに替えたら、今度はパソコンが出現しました。

当時から、耳と口をきたえるため日本語だけで日本語を教え、学生に何度も文型をリピートさせました。LL (Language Laboratory) 機器を使った練習に力を入れ、毎週LL教室で試験をしました。そのため、学生は掃除の時間にLL教室に入るのも嫌がるほどでした。文法の翻訳書つき教材に切り替え、LL試験もなくなったのは語学院になってからです。

海外部・寮・学校を問わず、人の入れ替わりが続く中、若いスタッフが、学生のため日夜、奮闘している姿を見ると、昔の自分の姿が重なります。60年の伝統を受け継いだ日本語科が、これからも海外の道の後継者を輩出してくれるものと期待しています。

こんなに長い間、海外の人材育成に携われたことに感謝しています。
本当にありがとうございました。

皆さんげんきですかああああああ。私は昨年まで語学院教頭でした吉川万寿彦といいますうううう。語学院ですごした時期は短かったですが、皆さんとの思い出はぎーーーーしり、iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiいっぱい。楽しかったです。

まずは国を越えてみんな本当に仲が良いということ。何かあればお互い話しあい、意見をいいながら一いつつにまとまっていた姿がとても嬉しかったです。そして、日本語の上達がはやい。夏には日常会話ができるようになっていっているのにはビックリ。おつとめも熱心につとめている姿がすばらしく感動していました。

それぞれの国でつとめていらっしゃる皆さん。日本国内でつとめている皆さん。おちばで学んだことを忘れず、人生のエネルギーにして皆さんの出来る実践を心がけを努力してください!!!!(^~)!

先日何力所かの外国に行ったのですが、どこの国に行ってもTSH出身の皆さんが中心に活躍している姿を見て本当に本当にホンマにホンマにホンマに嬉しかったです。皆さんのご活躍これからも楽しみにしています。

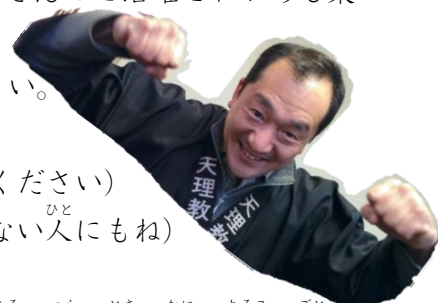
私から皆さんにお願いしたい事は次の三つです。常に忘れず実行してください。

1. 定期的におちばがえりをしてください。
2. 毎日おつとめをしてください。(教会、布教所、連絡所に足を運んでください)
3. 積極的におさづけのお取次ぎをしてください。(天理教を信仰していない人にもね)

以上です。

皆さんが元気な姿でおちばに帰ってくることを楽しみにしています。特に心が辛い時、何か喜び事があった時、おたすけをしている時、そんな時こそぜひぜひぜひおちばがえりしてくださいね。

またおちばで会いましょーーーーー。待ってまーーーーーす。(^~)/



〈ニックネーム／国籍／教会／入学した年〉

2017年4月～2018年3月



Kwanthip Thainua
(ポー／タイ／城法／2016)

TLIに来て嬉しかった。会いたいです。
先生お元気ですね。



文 湊源
(ジュウォン／韓国／高安／2015)

卒業しましたが、本当に懐かしくて、おちばがえりをする
ようにしています。みんな蒔いた種をとれるように頑張っ
てください。



Yamaki, Agnès Mika
(ミカ／ブラジル／本芝／2009)

今年はおちばがえりは初めてで本当にうれしかったです。
TLI のみんなに会えてなつかしい話をたくさんして、楽し
かったです。東京では、なかなか参拝できなくてちょっとかな
しいきもちになるときもあります。やっぱりおちばは幸せな時
間ができると思います。TLI のみんなの笑顔を見て、うれし
かった！ありがとうございます。

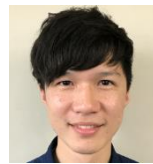
Yamaki, Karen Mie
(ミエ／ブラジル／本芝／2009)

今回、おちばがりでできて嬉しかったです。懐かしい思い出
いっぱいあり、幸せな気持ちでいっぱいです。
やっぱりTLI大好きだ♡



韓 愛暻
(エギョン／韓国／京城／2014)

おちばでまいた種はいつか必ずはえてきます。私も TLI
でいろいろ学んで、今は自分の国で頑張っています。
日本語科、おやさとおふせこみ科の皆さんもおちばで学んだ
ことを胸に国へ帰って活躍してください。



江 明澤
(ミン／台湾／西／2014)

皆さん、TLI でいい思い出を作ってください。



Juni Shrestha
(ジュニ／ネパール／東／2015)

毎回ここに帰ってくる時、すごく懐かしいです。今おちばか
ら離れた場所で生活していますが、TLI のときにまた戻り
たいと思うときが多いです。一年、二年は本当にすぐ終わ
るよ！ここにいる間楽しく過ごしながら頑張ってください。



Daniel Fuentes
(ダニエル／メキシコ／名古屋／2003)

何年かぶりに TLI に来ましたが、いい思い出がたくさんあり
ます。皆さん、楽しく過ごしていますか。いつかおちばで会
いましょう。



Lucas Masashi Nakao
(ルーカス／ハワイ／天元／2009)

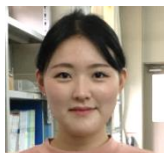
久しぶりに TLI に来てよかった。



Jebina Shrestha

(ジェビナ／ネパール／御津／2015)

TLI で一生懸命日本語を勉強したことが、その後の「おやふせ」に繋がったのだと、今振り返って強く感じます。
続く皆さんもどうか次に繋がる TLI の勉強を大切にしてくださいと思います。私もネパールに戻っても、これまでのことを宝物にして、御恩奉じに頑張りたいと思います。



高 恩恵

(ウネ／韓国／八木／2015)

久しぶりに帰ってきて、すごうれしかったです。今もこれからも入学する TLI 生、みんな頑張って勉強してください。
TLI を卒業したあと、後悔しないように一生懸命やって！



Gloria Libertad Ochoa Gómez

(グロリア／コロンビア／島ヶ原／2015)

久しぶり！TLI に帰りました。日本人と結婚しました(^o^)
天理に住んでいますから、いつでも会いましょう！



梅 俊豪

(アビー／香港／紀陽／2010)

TLI の生活はいつも夢に現れます。天理の生活一生忘れない！TLI の先生ありがとう。



Youri Reisuke Samuel

(ユーリ／フランス／本保／2016)

東京で夢が叶えられるように頑張っております。
東京に来るなら、電話してね～！



Baby Kris Cavite Eco

(クリス／フィリピン／岡山／2013)

おちばが一番いいところだから、皆さん勇んでいっぱい
っぱい良い種を蒔いて頑張らしましょう。^o^ TLI 最高です！



李 賢敬

(ヒョンギョン／韓国／八木／1999)

TLI の同期のみんな～会いたいよ～♡

いつかおちばでまた再会できればいいな～

チャーオ～ 愛をこめて～♡♡

李 賢貞

(ヒョンジョン／韓国／八木／2002)

久しぶりにおちばに帰ってきました。TLI の学生時代が懐かし
く思います。皆さんもおちばでたくさんの思い出を作
ってください。



Tohmi Maximilian Shiroyama

(トオミ／アメリカ／船場／2013)

皆さん、お元気ですか。勉強頑張ってください。



陳 証崧

(シュウ／台湾／山名／2013)

おちばで学ぶことは、とても幸せなことです。皆さん勇
んでいっぱい勉強してね。



Visarn Ungkanawarapan

(チャンプ／タイ／西／2014)

もう一度日本語勉強したい。^_~



延 Da-Hae

(ダヘ／韓国／敷島／2014)

皆さん、頑張ってください♡

Jonn Kei Kakitani

(ジョン／ハワイ／高知／2012)

久しぶりに帰ってきました。TLI の皆さん勉強頑張ってください！



申 燦受
かんこく き み
(ヒス/韓国/岐美/2007)

かんげき
感激です!!



Lê, Van Tài
とよおか
(タイ/ベトナム/豊岡/2009)

ひさ まい せんせいがた げんき かお み
久しぶりに参りました。先生方のお元気そうな顔を見られ、
とてもうれしいです。わたし いま さいだいじ がくえん つと
がら、ベトナムで日本語学校を運営しています。



たまむら もとはる
玉村 紀治
がくとう もとにほんごか
(嶽東/元日本語科スタッフ)

ひさ もとにほんごか たまむら
お久しぶりです。元日本語科スタッフの玉村です。
またお伺いさせていただきます。



Djuni Wartaniati
やまな
(ジュニ/インドネシア/山名/1997)

ひさ き し せんせいがた
久しぶりに来て、なかなか知っている先生方がいません。
ちょっと寂しくなります。TLI にまだいる先生、頑張ってください。加油



Joseph Frank Tabrah
ひがしちゅうおう
(ジョー/ハワイ/東中央/2013)

にねん おも だ かんしや かん さいこう
二年ぶりにおちばがえりができたて、やはり TLI で学んだ
ことを思い出したら、感謝ばかりを感じるね。TLI って最高
だわ...^o^



Makoto Mangattale
にしのみや
(マコト/マルティニーク/西宮/2009)

2018.2.10 に結婚しました。



たいにん
退任のあいさつ



なかもり まりこ なばり
中森 真理子(名張)

みな げんき にほんご わす
皆さん、お元気ですか? 日本語は忘れていませんか?
にほんご じゅぎょう ひのきしん まいつき つきなみさい みな
日本語の授業やひのきしん、毎月の月次祭など、皆さんと
おちばで過ごした時間がとても懐かしいです。
わたし がつ あたら せいかつ スタートしました。お道の教え
を知らない方がたくさんいる中で、どんなにいがけがで
きるかなあとよく考えます。そんなときに、きっと皆さんも
世界各地でがんばっているんだらうと思うと、ちから わ
きます。おちばでの生活や皆さんとの出会いから、たくさん
のことをまな べ、それが今、大きな力になっています。本当
に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
これからみな かつやく ねが
皆さんの活躍を願っています。そして、またおち
ばで会えることを楽しみにしています。



ご結婚おめでとう



おか みずぐ
へいしん もとにほんごか
(兵神/元日本語科スタッフ)
ねん がつ にち
2017年9月19日



Makoto Mangattale
(マコト/マルティニーク/西宮/2009)
ねん がつ と お か
2018年2月10日



郭 文琳
しきしま たいわん
(アピポ/敷島/台湾/2011)
ねん がつ みつ か
2018年6月3日

にほんごか いちねん 日本語科の一年

がつむいか だい かいにゆうがくしき
4月6日 第24回入学式

ねん ど くに ちいき めい がくせい にゆうがく
2017年度は13の国と地域から40名の学生が入学しました。

ねん いちど こうけいしゃこうしゅうかい かいさい とししゅん
10年に一度の後継者講習会が開催される時旬に、それぞ
れの思いを胸に、おちばでの留学生活がスタートしました。



がつようか かんげいきようじ
4月8日 歓迎行事

しんにゆうせい げんご かおあ
新入生と言語アドバイザー、スタッフの顔合わせ。どんな
せんせい ともだち みんな たの
先生や友達がいるのか、ドキドキしながら皆と楽しくゲーム
をしました。



がつとおか にほんごじゅぎょうかいし
4月10日 日本語授業開始

これからどんなことを勉強するのだろう。日本語の勉強は
むずか きたい ふあん なか じゅぎょう はじ
難しいだろうか。期待と不安の中、授業が始まりました。

がつ にち ぜんきよういつせい
4月29日 全教一斉ひのきしんデー

ことし がくせい ぜんいん た ま しゅご
今年も学生・スタッフ全員が、絶え間なくご守護をくださる
おやがみさま かんしゃ きも からだ ぞんぶん
親神様への感謝の気持ちとともに、お借りしている体を存分
つか
に使わせていただきました。ひのきしんのあいだ、まだ慣れ
ない日本語で友達やスタッフと頑張って話をしました。みん
なかよ きかい
なと仲良くなるいい機会となりました。



きた ちゅうしやじょう
北2駐車場でひのきしん

がつふつ か しゅうれんじゅぎょうかいし
5月2日 修練授業開始

しょうらい くに きようかい しゅつちようしよ
将来、それぞれの国の教会や出張所などで、おつとめが
つとめられるように、おてふり、鳴物を懸命に習いました。

がつ にち げんごべつけんしゅう
5月13日 言語別研修

すこ にほん せいかつ な べんきようめん せいかつめん
少し日本の生活にも慣れたころ、勉強面や生活面などで
ふあん かん せいかつ おな くに ちいき き なかま
不安に感じていることについて、同じ国や地域から来た仲間
や、海外部の各言語のアドバイザーと素直な気持ちで話し
あ
合いました。



がつようか げんごべつぎょうぎじゆぎょうかいし
5月8日 言語別教義授業開始

にほんご きょうぎ りかい めざ ぼご
日本語による教義の理解を目指すには、まず母語でしっかり
理解しておかなければなりません。そこで、学生はそれぞれ
げんご わ こうし せんせい じゆぎょう ねっしん みみ かたむ
の言語に分かれて、講師の先生の授業に熱心に耳を傾け
ました。

がつ にち しんぽくかい
5月27日 親睦会

ことし てんり しょうがっこう たいいくかん か おこな
今年も天理小学校の体育館をお借りして行いました。
にほんご か たの じかん す たいこう か もの
日本語科だけではなく、おやさとふせこみ科の学生や TLI の
スタッフと楽しい時間を過ごしました。チーム対抗で借り物
きょうそう たまい つなひ きょうりよく あ いま
競争、玉入れや綱引きなど、チームで協力し合い、今まで
あまり話をしたことがなかった人たちとも交流を深めました。



がつ にち いどうどうしょうがっこう こうりゅうかい
6月28日 井戸堂小学校での交流会

がくせい じこく あそ うた あいさつ しょうがくせい しょうかい
学生は自国の遊びや歌、挨拶などを小学生たちに紹介し、
しょうがくせい にほん ぶんか でんとうてき あそ おし
小学生からは日本の文化や伝統的な遊びなどを教えてもら
いました。まだ慣れない日本語を一生懸命使って楽しく交流
しました。



がつ にち はつか ちよくぞくけんしゅう
7月16日～20日 直属研修

ねんど はじ ちよくぞくけんしゅう がくせい しょぞく
2016年度から始まった直属研修は、学生たちが所属する
ちよくぞく つな きんみつ もくてき
直属との繋がりを、より緊密にすることを目的としています。
がくせい う い じゅんび つめしょ
学生たちは、こどもおちばがりの受け入れ準備、詰所や
きょうかい せいそう さまざま あせ なが がくしゅう
教会の清掃など様々なひのきしんに汗を流し、また学習し
にほんご せつぎよくてき にほんじん
た日本語で積極的に日本人とコミュニケーションしました。

がつ にち にち
7月23日～30日

ぜんきけんしゅう
前期研修／こどもおちばがえりひのきしん

ことし きび あつ なか ひとり おお ことも よろこ
今年も厳しい暑さの中、一人でも多くの子供たちに喜んで
らおうと、38母屋の清掃ひのきしんと食堂ひのきしん、忍者
むら にんじゃやく いさ
村での忍者役ひのきしんを勇んでつとめました。
ぜんきけんしゅう じぶん はじ かえ とき
前期研修では自分が初めておちばに帰ってきた時、どんな
きも かたがた むか
気持ちだったか、おちばの方々がどのように迎えてくれたの
かを思い出し、これから自分たちはどんな態度でひのきしん
をさせていただくか、グループで話し合い、一人ひとりが
もくひょう た
目標を立てました。



ぜんきけんしゅう ようす
前期研修の様子

アンケート「おちばがえりひのきしんについて」

- ・感謝の心と楽しい気持ちでしています。
- ・子どもたちといっしょに楽しもうと思っています。
- ・体はたいへんだったけど、心はうれしかったです。
- ・とても楽しいです。いろいろなことをしているので、素晴らしい経験をしています。



9月26日 履物世話取りひのきしん

9月本部月次祭では境内地で靴べらを渡したり、帰参者の靴を拭くなどのひのきしんをさせていただきました。慣れないひのきしんで最初は戸惑いもありましたが、最後には進んで靴べらを渡せるようになりました。



10月12日～14日 中期研修

敷島話所をお借りして、

- ・「学生間／学生とスタッフの親睦をはかる」
- ・「信仰を見つめ直し、現段階からもう一歩踏み出すきっかけ作り」
- ・「卒業までの目標設定」

を目的に研修を行いました。グループ研修では他の学生の経験談などを通して、自らの日々の通りを改めて考える貴重な時間となりました。その他にも本部田圃の稲刈りひのきしんなど、おちばならではの活動をさせていただき、3日目にはおちばを離れ、京都で校外学習を行いました。

中期研修の様子



アンケート「中期研修について」

- ・自分の気持ちをうまく話せた。悩みを話して、心が楽になった。
- ・もう一度わたしがTLIに入った目的を考えるきっかけになりました。
- ・わたしは教会に役に立つ人になりたいです。そして友達が将来どうなりたいか聞いて、いろいろ話して嬉しかった。
- ・自分の信仰について考えるいい機会になった。
- ・教祖は日本語で親神様の教えを話しました。日本語と他の色々な言葉と意味は違います。日本語がわかったら天理教の教えがもっとわかります。



10月26日 天理総合学校講演大会

Shrestha, Tisa (ティサ／ネパール／東)



みなさんは、2年前にネパールで起きた大きな地震をおぼえていらっしゃるでしょうか。たくさんの方が亡くなりました。もし

親神様、教祖にたすけていただいなければ、わたしも今日みなさんの前でこうやってお話はできていません。地震のとき、父と妹はおちばにおり、母とわたしだけがうちにいました。あまりの被害の大きさに、わたしもこのまま死んでしまうのだろう、お父さんや妹にも会えないだろうと不安が大きくなるばかりでした。しかし幸運にも地震から3日後に父はネパールに帰ってくることができました。父がおちばから帰って最初に言ったことを今でも思い出します。「わたしたちは助けていただいたのだから、周りの人をたすけなければならない。」この言葉をきっかけに自分が生かされていることに感謝し、周りの人の役に立ちたいと思いました。そして、その時から日本に来るまで、毎日

りょうしん しんじゃ いっしょ
両親や信者さんと一緒にたすけにまわりました。

じしん お ま ころ せかいじゅう おお ひと
地震が起きて間もない頃には世界中から多くの人が
ふっこう かの すがた み
復興のために駆けつけてくださいました。その姿を見て
「one world one family」世界中の人はみんな家族であると
ころ おも じしん とお ほんとう おお
心から思いました。この地震を通して本当に多くのことを
まな じぶん しあわ し
学び、また自分がどれだけ幸せであるかを知りました。

いま てんりきょうがくいん べんきょう
今、わたしは天理教語学院(TLI)で勉強しています。わたしは TLI を卒業するまでに、教ををしっかり心におさめ、
おやさま おし おし にほんご ちよくせつみな
教祖が教えてくださった教を日本語で直接学べるように
どりよく ようき む みち おし
努力したいです。そして陽気ぐらしに向けて、お道の教を
ひとつ つた ころ
をもっともっとたくさんの人に伝えられるように心をつくり、
おちばとネパールをつなぐ役割を果たせるようになりたい
です。

がつじゅうよつか にほんご きょうぎじゆぎょうかい 11月14日 日本語による教義授業開始

これまでじこく ことば なら きほんきょうり にほんご まな
自国の言葉で習った基本教理を、日本語で学びました。

がつ にち せんざいしやうがっこう こうりゅうかい 12月13日 前栽小学校での交流会

かいめ こうりゅうかい がつ にほんご じやうず
2回目の交流会ということもあり、6月よりも日本語が上手に
なつた学生たちは、国の文化や食べ物を紹介したり、小学
せい にほん ぶんか き しょうがくせい こうりゅう
生からは日本の文化を聞いたりして、たくさん小学生と交流
することができました。



がつこのか しせきけんがく 12月9日 史跡見学

ことし おやさとしゅうへん おやさま しせき ある
今年も親里周辺の教祖とゆかりのある史跡を歩かせていた
だきました。各ポイントで、スタッフの説明を熱心に聞き、何
より教祖をより身近に感じることができました。寒い中ではあ
りましたが、みんなで楽しく歩かせていただきました。



がつはつか かいがい りやう もち 12月20日 海外ふるさと寮お餅つき

この日は寮に住んでいる人はもちろん、詰所に住んでいる
がくせい せんせい いっしょ りやう もち
学生、先生たちも一緒に寮で餅つきをしました。柔らかい
お餅はとてもおいし
かったです。



がついつか なのか ほんぶ 1月5日～7日 本部おせちひのきしん

ことし きび さむ なか おおぜい かた かえ こ
今年も厳しい寒さの中、大勢の方がおちばに帰って来られま
した。帰参された方々に少しでも喜んで頂こうと、学生たち
は笑顔で元気いっぱい給仕接待ひのきしんをさせていた
だきました。



1月18日 日本語科・海外ふるさと寮 大祭まなび

日本語科生として、一年間無事に通らせていただいたことへの感謝の気持ちを持って、スタッフ・学生一同、心を合わせて十二下りのおつとめをつとめさせていただき、その後、TLI 直属担当者会副会長の河村喜寛先生の講話を聞かせていただきました。



1月19日～21日 後継者講習会(ポルトガル語)

20歳から40歳までの道の後継者を対象とする「後継者講習会」。第17次にはポルトガル語クラスも開講され、日本語科生4名を含む7名の TLI 生が受講しました。後継者講習会は「日々の陽気ぐらしの実践」をテーマに2泊3日で行われ、学生たちは講義や感話、クラスミーティングを通じ、陽気ぐらしへ向けたそれぞれの目標を掲げました。

1月23日 後期研修

教祖のひながたを改めて学ぶと共に、春季大祭の意義の再確認、また用木として、これからどのように通らせていただいたらいいのかを、率直な気持ちで話し合いました。



アンケート「後期研修について」

- ・教祖が25年早く現身を隠された理由が分かりました。
- ・その時を思い出し、教祖の親心やありがたさを感じられるいい機会でした。
- ・ようぼくは親神様の道具として、他の人のために考えおさづけをします。
- ・ようぼくとして、自分の意見だけでなく、他の人の意見も聞いて、私もみんなと同じように頑張りたいと思いました。

がつこのか だい かい たいかい
2月9日 第13回スピーチ大会

なんど か なお けんめい れんしゅう かき
何度も書き直し、懸命に練習を重ね、とうとうこの日を迎えました。
た おおぜい ちようしやう まえ
大勢の聴衆を前に、それぞれこの1年の思いを込めて
はつぷよう
発表しました。

スピーチのテーマ

ヒロアキ(インドネシア/本島)	TLIに留学して変わったこと
カリナ(インドネシア/本部)	天理の生活
カルロ(フィリピン/中紀)	ひのきしんから学んだこと
ジップ(タイ/秩父)	お菓子で分かったこと
ブア(タイ/城法)	天理教と私の生活
スモール(タイ/西)	365日の家出
プー(台湾/西)	私の TLI の1年
トントン(台湾/城法)	笑顔
ユータン(台湾/南紀)	日本での留学経験
ケン(台湾/山名)	みんな親神様の子ども
スウラ(台湾/敷島)	13か国の夢物語
シゲギ(台湾/敷島)	怪我をしないように生きて
コービー(台湾/敷島)	日本語で私の人生が変わった
ヨブ(韓国/敷島)	1年の勉強
ジェファン(韓国/敷島)	再び1年を振り返って
ウンソク(韓国/敷島)	縁
フンヒ(韓国/京城)	お姉さんたち
スジョン(韓国/京城)	もしまた入学式に戻れるなら
ハンギョル(韓国/岐美)	両親
ジュンギョン(韓国/八木)	やる気の方
ジヒャン(韓国/八木)	友達
ユジン(韓国/八木)	変な人から
ソヒョン(韓国/八木)	‘丁寧’に魅せられて
ティサ(ネパール/東)	ナマステおじいちゃんとおばあちゃん
サリタ(ネパール/東)	TLIの1年間
シャッキヤ(ネパール/御津)	感謝の気持ち
ディブ(ネパール/南海)	感謝
ニッチ(カンボジア/浅草)	日本語を続ける理由
メーガン(ハワイ/周東)	おちばでの経験を通して
ケンゾウ(ブラジル/島ヶ原)	感謝
ユリ(ブラジル/愛知)	最高の笑顔
マサ(ブラジル/津)	生きることは学ぶこと
タミエ(ブラジル/撫養)	わたしにとっての鼓舞
タカオ(ブラジル/那美岐)	心は窓のようです
トキ(ベネズエラ/佐野原)	180度変わった人生
ピクトリア(アルゼンチン/河原町)	信心の道

ミゲル(コロンビア/繁藤)

セバスチャン(コロンビア/兵神)

アナ(メキシコ/名古屋)

ばかですから

自分がどんな心を持っているか

一期一会

スピーチより



Nakanishi Sunaryo, Hiroaki Freddy
(ヒロアキ/インドネシア/本島)

TLIに来てから不思議なことに、私は心を開いて、自分の思いを相手に伝えられるようになり、相手を信頼することが出来るようになっていました。そして、人に関心を持つようになり、相手の気持ちや相手の立場に立って物事を考えられるようになりました。無口で恥ずかしがり屋な私がこんなふうに変われて、皆さんと仲良く過ごせたのは、皆さんの優しさのおかげだと思っています。皆さんに支えられて、お互いの楽しい思いや悲しい思いを分け合うことができました。



Karina, Boenardi
(カリナ/インドネシア/本部)

私たちがあんまり頑張っていない時、3組の先生は「あなたたちはどうしてTLIに来ましたか」と聞きます。もちろん日本語と天理教の勉強ですが、私には他の答えがあります。それはいい人になるためです。親神様は、私がTLIで勉強して、もっといい人になってほしいと思っているはずです。私はTLIに来て、自分の欠点やできないことが分かりました。たぶんインドネシアにいたら気が付かなかったと思います。



Grimpola, Melvin Carlo Zamora
(カルロ/フィリピン/中紀)

「ひのきしん」の後、いつも嬉しくなり、満足するようになりました。それは、他の人のために、役に立つことができました。だからだと思っています。

この冬休みに、私は家族と時間を過ごすためにフィリピンに帰りました。パーティーが終わった後に、私は片づけを手伝いました。その時、周りの友達は片づけや掃除をしないでいいと言いましたが、私はこれが「ひのきしんだよ」と言って、毎日おちばで私がしていることを伝えました。



Rossukon, Yuennan

(ジップ／タイ／秩父)

自分の気持ちより相手の気持ちをちゃんと考えて、ほかの人のために何かすると、自分の気持ちも幸せになれるということです。その幸せは一瞬でなくなるものじゃなく、その後も心に残る幸せだと感じました。私はこの幸せがあるから、人の役に立てると思っています。



Chutimon, Malavibool

(プア／タイ／城法)

天理教には何をしても心が喜ぶことができる教えがあります。特に、ひのきしんは大変な時もありますが、いつの間にか心が陽気になっていく不思議なものです。ひのきしんはとてもいいことで、何をしてもいい気持ちになります。いい気持ちになりますから、皆さんの心も幸せになります。ひのきしんは私に喜ぶ心を教えてくれました。



Amornrat, Kaewanuson

(スモール／タイ／西)

365日の家出ができたのも全て親のおかげです。今まで育ててくれて、自分で何でも決めさせてくれて、したいことをさせてくれて、親には心から感謝しています。そして、タイの友達、TLIの友達もいつもサポートしてくれて、私に元気をくれます。感謝の気持ちでいっぱいです。

神様がこんな機会をくださって感謝しています。天理という有難い場所を知り、親切な人々と知り合えました。この365日の家出は私にとって素晴らしい日々でした。



郭 思綺

(プー／台湾／西)

両親も初めて天理へ来ました。神殿を案内してあげると、両親は「天理はいい所だね」と言ってくれました。他にも私が日本で経験したことを話してあげたりしました。私はこれからもっと頑張って、両親や他の人々に天理教の信仰はどんなに素晴らしいことかを伝えて行きたいと思いました。



謝 勵騏

(トントン／台湾／城法)

夏休み前に寮でバーベキューパーティーをしました。皆で一緒に計画して準備して、本当に楽しい時間を皆と過ごしました。その時私たちの壁がなくなったと思いました。それから誰かに問題があった時、心の問題について相談したり、旅行したり、誰かの誕生日の時もお祝いしたりして、皆と一緒にたくさん美しい思い出ができました。

親神様のおかげで、皆がここに集まりました。本当の家族みたいに生活したこの一年は私の人生の中で一番幸せな時間です。皆の事、その美しい笑顔は私は絶対に忘れません。



曾 俞騰

(ユータン／台湾／南紀)

TLIの生活は朝、先生方と私たちは神殿で参拝をするところから始まります。そして学校へ行き、私たちが大好きなテストをしてから授業が始まります。日本語の授業は毎日、日本語のテキストの授業ではなく、様々なイベントや活動もあります。例えば、前裁小学校の交流会とか、こどもおちばがえりとか、京都の見学、そしてお節ひのきしんなどがあります。これらの事を体験したことは、私の中ではとても役に立ち、素晴らしい思い出になりました。



陳 建皓
(ケン／台湾／山名)

卒業後、語学院に申し込みました。しかし、それは新しいチャレンジでした。ゲイだとわかったら、仲間外れにされるだろうと思っていました。しかし、それは考えすぎでした。去年の四月、タミエとセバスにカミングアウトしました。でも二人は、「ケン、大丈夫です。あなたが私たちの友達だということは変わりませんよ。」と言ってくれました。その時はまだ日本語も上手じゃなかったし、私は英語も下手です。でもその二人の顔とボディーランゲージを見ると、心が温かくなりました。



郭 吉龍
(スウラ／台湾／敷島)

国や持っている能力はそれぞれですが、こんな広い世界でこのTLIに集まることができたのは因縁だと思います。仲間とは楽しいことも、大変なことも一緒にしました。友たちのレベルを超え、まるで家族のようにになりました。

私は本当に皆が大好きです。皆が私のおちばでの夢のような物語に出てきてくれたことに本当に感謝しています。



吉留 盛生
(シゲキ／台湾／敷島)

親神様からのメッセージはまだわかりませんが、ただ一つわかったことがあります。今や、この世は平和な世界になっただろう。でも、この平和な世界ではいつでもどこでも事件が発生しています。次はあなた？次は私？次は誰か全然分かりません。事件があったとき、事件があった後、すべて面倒です。周りの人にも心配をかけると思います。ですから、いつでも、周りの人を心配させないように、けがをしないように生きてください。



莊 宗霖
(コービー／台湾／敷島)

今、皆さんの日本語も上手になり、天理教のことも理解が深まりました。皆さんのおかげで、多くの忘れられない思い出ができました。日本にいたからこそ、日本語を使って、友達もたくさんでき、そのおかげで私の性格も明るくなった気がします。日本語のおかげで、私は生まれ変わったように感じます。



李 東燁
(ヨプ／韓国／敷島)

この1年で、私は皆さんの姿を見て、すごくたくさんのことを学びました。私も皆さんのようになれるよう、目標を立ててみました。まず、自分中心に考えない。二つ目は、友達と競争しない。最後は、人任せにしないこと。これから私はこの3つのことを頑張りたいと思います。この目標がたとえ間違ってもまた皆さんのことを思い出して立派な人になってみます。期待しててください。この1年皆さんののおかげで私は成長することができました。



李 財奐
(ジェファン／韓国／敷島)

ここに来てすぐの頃は、不足することも、たくさんありました。

不足していたことや、難しいと思っていたことも、今では全部自分に必要なことだったと思います。おちばでの生活は考え方や行動が変わるきっかけになりました。今の私は、最初の頃と同じように見えるかもしれませんが、少なからず考え方は変わったと思います。これからもっとがんばります！



黄 恩錫

(ウンソク／韓国／敷島)

わたしがいまおちばにいる理由、特にこの旬に一緒にいられるのは親神様の手引きがあったからだと思います。そして同じ時に同じ場所にいるのは特別な事だと思えます。みんな自分の因縁をもっていると思いますが、この中でお互いに影響を受けることで、自分の因縁に気がつき、その結果、人をたすける心が持てるのだと思います。いわば、自分で解決するしかない宿題のようなものです。これこそが、私達の「縁」の意味する所だと思います。



趙 訓希

(フンヒ／韓国／京城)

お姉さんたちがそれぞれの道で一生懸命頑張っている姿を見て、私にはこんなに素晴らしいお姉さんたちがいて、とても幸せで、ほこらしく思います。私はお姉さんたちのように認められる人になりたいです。そのためには、お姉さんに負けないよう毎日努力していきたいと思えます。



金 繡精

(スジョン／韓国／京城)

みなさんは、またあの時に戻ってもう一度挑戦したい、もう一回楽しみたいと思ったことがありますか。私がこういうふうに思うのは、後悔が残ったり、楽しかった思い出があるからです。私はよくあの時あの人に声をかけてみたらよかったのに、と後悔して、もう一度あの時に戻りたいと思うことが多いです。

皆さんと一緒にひのきしんをしながら楽しめたおちばがえりは最初で最後だったので、もっと楽しんだら良かった、と後悔が残ったと同時に、それでも一番楽しかった思い出として心に残っています。



金 Hangyeol

(ハンギョル／韓国／岐美)

ある日急に、昔の自分の態度を思い出して、どうしてあんなに両親の言うことを聞かなかったのかと後悔するようになりました。今思えば、全部私のためだったのに、そのことがわかっていませんでした。

これからは少し自分の性格を抑えたいと思えます。離れてみてわかった、両親のありがたさを忘れないようにしたいです。



崔 準京

(ジュンギョン／韓国／八木)

この1年間を通して一番大事にしているのは、結果がどうかとか、何をやったかじゃなくて、あきらめずに今まで続けていることです。昔の私はとても否定的な性格でしたが、やる気さえ出せば、1年を過ごせるんじゃないかと思うように変わりました。私がこのように成長できたのは、TLIでの生活、先生方の教え、友達のアドバイスのおかげです。この1年の経験は一生の宝物です。



許 智香

(ジヒョン／韓国／八木)

天理教ではこんな友達ができると考えたことはありませんでした。教会で出会っても、一緒に過ごす時間が少ないからです。でもTLIに来たおかげで、ここにいるみんなと一緒にたくさん話したり、行事をしたりして、共感することができました。そして私の深い心まで話したくなりました。

また、私が足にけがをした時は、みなさんがいろいろ手伝ってくださってとても感謝しています。この1年間でいい友達や先生方に出会えました。



Shrestha, Tisa

(ティサ／ネパール／東)

おじいちゃん、おばあちゃんのエネルギーの秘訣が分かってきました。それは感謝です。どんな時でも感謝を忘れないおじいちゃん、おばあちゃんだから私はいつもエネルギーをもらっていたのだと思います。

あいさつのおかげでナマステおじいちゃんとおばあちゃんのシンプルだけど、とっても素敵な生活を見ることができ、心から感謝しています。



南 有珍

(ユジン／韓国／八木)

「変だ」というのはただ自分が決めつけている考えだけで、他の見方をすれば、本当は勉強になることがあるかもしれません。変な人たちとの経験で私はさらに成長ができました。おちばでの、何でも喜んで受け入れる心が、変な人たちをありがたい人たちに変わってくれました。大人になってからの成長がおちばでできたので、こんなに大きなことを学ぶことができました。



李 素賢

(ソヒョン／韓国／八木)

日本語の勉強を通して出会った言葉には戸惑わされたり、感心させられたりしました。敬語は難しいけど、その丁寧な心には魅力を感じ、もっともっと知りたい、習いたいという思いになり、また、それは日本人のように使いたいという目標に変わりました。これからも日本語の魅力を味わえることに感謝して、楽しく勉強したいと思います。



Gopali, Sarita

(サリタ／ネパール／東)

おちばに来てから、鳴物やおてふりを練習して、おつとめまなびもできるようになりました。おてふりでは、手や足の動かし方がわかってきました。4月に来たときは、ここまでできるようになるとは思いませんでした。これは自分でがんばったからできるというだけじゃなくて、神様のおかげだと思います。



Shaky, Tribilesh

(シャッキヤ／ネパール／御津)

天理に来て、私の中で大きく変わったことがあります。子どものころから天理へ来るまで、私は自分と家族のために勉強や仕事をしました。その時は自分や家族のことしか、考えることができませんでした。でも、天理へ来て、自分のためじゃなくて、他の人のためにがんばっている人の姿を見て、とても感動しました。そして、私自身も他の人のためにがんばることのよろこびを知りました。



Shrestha, Deepak Kumar

(ディプ／ネパール／南海)

前は病気になった時、なぜ神様は、私にこんなつらいことばかりさせるのかな、と思ってずっと不満な気持ちを持っていましたが、それは親神様からのメッセージだと考えるようになりました。

私がおちばへ来てから學んできたことで、私の心が変わってきました。今、私は前みたいに病気になることは、ほとんどありません。これからも「借りている体」と「物があること」への感謝の気持ちで、前に進んでいきたいと思っています。



Nou, Danich

(ニッチ／カンボジア／^{あさくさ}浅草)

私は今まで一人で生活したこともなく、日本での生活が想像できず、いくら考えても決心が付きませんでした。そんな時私を前に進めてくれたのは親友のニッチでした。

TLIに來られて本当に良かったです。もし親友のニッチがすすめてくれていなかったら、私はみんなに会えていないし、こんなに素晴らしい経験はできていません。また、この1年間、支えてくださった大教会や先生方、友達のおかげでここに立つことができます。本当に心から感謝しています。



Yamamoto, Megan Hiromi

(メーガン／ハワイ／^{しゅうとう}周東)

この1年の間に多くのことを経験しました。何が良くて、何が悪いのか、まだすべては分かりませんが、どれも忘れられない経験です。日本語の勉強にはたくさんの努力が必要でしたが、私にとっていいチャレンジでした。TLIに入学してから、たくさんのことを学び、勉強は難しかったけど、私は自分が達成してきたことを誇りに思います。



Simao, Yuli Hamachi

(ユリ／ブラジル／^{あいち}愛知)

その日話所へ行って、話所の先生と話しましたが、荷物ではなくて、どういうことが全然わかりませんでした。いろいろ話した後で先生は「あなたの後ろに荷物がありますよ。」と言いました。後ろを見ると、そこに父がいました。

今回父が、別席を受けるために、そして、私に会うために、日本へ来ました。そして、私は父と一緒ににおきづけを戴きました。本当に嬉しかったです。私の心はありがたい気持ちでいっぱいでした。



Ishii, Massayuki Ricardo

(マサ／ブラジル／^つ津)

日本へ来る前の目的は、日本語を勉強することだけでしたが、世界中の文化を知り、他の国の友達もでき、それに人間として少し成長できたと思います。ですから、TLIに入学して本当に良かったと思います。今考えたら、親が練成会の頃から、色々な行事に行かせてくれなかったら、今のマサユキはいなかったかもしれません。私は人生で起きてくる全てのことが今の自分を作り上げてきたと信じています。



Yamaguchi, Fabio Kenzo

(ケンゾウ／ブラジル／^{しまがはら}島ヶ原)

今回の身上のおかげで、私は今まで感謝の心を忘れていたなと感じました。いつも健康の体でいられるのは、神様のご守護があるからです。いつでも、どんな時も感謝の心を忘れてはいけません。これからはこの身上をいただいたことを忘れずに、元気な体で、困っている人を助けたり、にをいがけをしたり、陽気に勇んでひのきしんをさせていただきたいと思っています。



Hiraga, Tissiane Tamie

(タミエ／ブラジル／^{むや}撫養)

この鼓笛隊が始まってから、子どものため、たくさんの方々の努力が重なって、この鼓笛が続いてきたと思うと、感謝の気持ちがますます強くなって、わたしもつとがんばりたいと思うようになりました。

この3年間は、私の人生で最も多く学んだときでした。続けることや育てることの大切さ、特にいいリーダーを育てることの大切さを学びました。そのリーダーは次のリーダーを育ててくれます。そして、これは立派なようぼくを育てることでもあると気づきました。



Sato, Takao Bruno
(タカオ／ブラジル／那美岐)

シーツが汚^{きたな}かったのではなく、自分の家の窓^{まど}が汚^{よご}れているから、シーツが汚^{よご}れているように見えたのです。

私はこの話を聞いて、姉の話の意味がやっと分かりました。

教祖^{おやさま}は私^{わたし}たちに「おつとめ」と「八つ^{やっ}のほこり^{おし}」を教^{おし}えてくださいました。心が汚^{よご}れていたなら、本当^{ほんとう}のことが見え^みえず、悪い^{わる}ことしか見え^みえないこと。そして、おつとめをし^したら心の掃除^{そうじ}をすることができ^{でき}ること。両親^{りやうしん}と姉^{あね}は私^{わたし}にそのことに氣^きが付^ついてほしいと思^{おも}って、怒^{おこ}ったり、いろいろな話^{はなし}をしたりしてくれたのです。



横山 もとき
(トキ／ベネズエラ／佐野原^{さのはら})

考^{かんが}え方^{かた}を変^かえた時^{とき}に、4年^{ねん}に一度^{いちど}しかしない修養科^{しゅうようか}ス^スペイン語^{ぺいんご}コースがあるという話^{はなし}が来^きました。ここで初^{はじ}めて天理教^{てんりきょう}のことを勉強^{べんきょう}することができ、天理教^{てんりきょう}をもっと深^{ふか}く知^しることが出来^{でき}ました。おてふりや鳴物^{なりもの}ができるようになり、そしてようぼくになっただけではなく、これまでの事情^{じじょう}の意味^{いみ}や、自分^{じぶん}のいんねん、親^{おや}の思い^{おも}や親^{おや}のありがたさなどが分かるようになりました。たった3か^{けつ}月^{げつ}で、人生^{じんせい}の10年^{ねんぶん}分^{ぶん}くらいの素^すばらしい経^{けい}験^{けん}ができたと思^{おも}います。



Serrizuela, Victoria Marina
(ビクトリア／アルゼンチン／河原町^{かわらまち})

もしも自分^{じぶん}を変^かえたい！心^{こころ}定め^{さだめ}をしたい！と心^{こころ}から思^{おも}えば、絶対^{ぜったい}達^{たつ}成^{せい}できるはずだし、大^{たい}変^{へん}なとき^{とき}はあっても、必^{かな}ず親^{おや}神^{がみ}様^{さま}はご守^{しゅ}護^ごをくださるのだと思^{おも}います。天理教^{てんりきょう}を信^{しん}仰^{こう}する私^{わたし}たちはとて^とも幸^{しあわ}せです。

世界^{せかい}には、おちばに帰^{かえ}りたくても帰^{かえ}れない人^{ひと}がたくさ^さんいます。その中^{なか}で、今^{いま}おちばで生^{せい}活^{かつ}させていた^{いた}いでいる私^{わたし}たちは、このすばらしいチャン^{ちん}ス^すをもっとも^もと^と生^{せい}か^かすべきだと思^{おも}います。



Luis Miguel, Kusguen Saldarriaga
(ミゲル／コロンビア／繁藤^{しげとう})

TLIの1年^{ねん}にはいいことも、悪い^{わる}いこともありましたが、私^{わたし}の人生^{じんせい}について深^{ふか}く考^{かんが}えるいい時^じ間^{かん}だ^だと思^{おも}います。

私^{わたし}はばかですから、日^に本^{ほん}語^ごも天理教^{てんりきょう}のこともまだま^まだ分^わからないことがたくさんありますが、TLIで学^{まな}んだこと^{こと}を大^{だい}教^{きょう}会^{かい}の生^{せい}活^{かつ}に生^いかして、これからの1年^{ねん}が無^む駄^だにな^ならないように、そして、コロンビアに帰^{かえ}ったとき、今^{いま}よりもつと心^{こころ}が成^{せい}長^{ちやう}した人^{ひと}にな^なって、娘^{むすめ}の最^{さい}高^{こう}の父^{ちち}親^{おや}にな^なれるように、自分^{じぶん}を信^{しん}じて頑^{がん}張^ぱりたいと思^{おも}います。



Rubio Higueta, Sebastian
(セバスチャン／コロンビア／兵神^{へいしん})

人生^{じんせい}にはいろいろよくないこともあります。祖^そ父^ふ母^ぼが悲^ひ劇^{げき}的に亡^なくなったこと、親^{しん}友^{ゆう}を失^うったこと、また、幼^おい頃^{ころ}家^か庭^{てい}内^{ない}暴^{ぼう}力^{りき}に苦^{くる}しん^{しん}でいたこと…。これらがなぜ起^おこっ^こたのか私^{わたし}には理^り解^{かい}できな^ないし、つらく感^{かん}じることあります。しかし、今^{いま}おちばにいと、毎^{まい}日^{にち}しつかり考^{かんが}えさせられます。そして、過^か去^こに自^じ分^{ぶん}に起^おきたこと^{こと}を、財^{さい}布^ふをなくした時^{とき}のよう^{よう}に少^{すこ}し笑^{わら}えるよう^{よう}な気^き持^もちで考^{かんが}えることができれば、も^もつと^もつと前^{まえ}向^むきに生^いきていけるよう^{よう}な気^きがします。このよう^{よう}な気^き持^もちになれたのは、いつも私^{わたし}を助^{たす}けてくださる方^{かた}々^たのおかげです。



Macias, Hernandez Ana Hilda
(アナ／メキシコ／名古屋^{なごや})

誰^{だれ}かとの出^で会^あいが自^じ分^{ぶん}を変^かえるき^きつかけになるかもし^しれない。一^{ひと}言^{こと}の言^{ごん}葉^はや行^{こう}動^{どう}が人^{じん}生^{せい}を変^かえると言^いう話^{はなし}を聞^きいたことありま^ますよ^よね。私^{わたし}にとつてこの二^{ふた}人^{にん}の友^{ゆう}人^{じん}の節^{ふし}や天理教^{てんりきょう}の教^{おし}えから、一^{いち}期^き一^{いち}会^{かい}の大^{だい}切^{せつ}き^きを理^り解^{かい}でき^{でき}るようにな^なりました。過^か去^この出^で来^き事^{こと}で悲^ひ観^{かん}的^{てき}になるより、た^たん^んのう^うの心^{こころ}で困^{こん}難^{なん}に向^むき合^あって後^{こう}悔^{かい}しない^いで生^{せい}きていこうと思^{おも}っています。

2月10日～12日 後継者講習会(外国語)

後継者講習会第20次には、諸言語の外国語クラスが開講され、36名の日本語科生が受講しました。



2月17日 総合おつとめまなび

おやさとふせこみ科、日本語科の学生みんなで、一年間の感謝が親神様、教祖に届くように、一生懸命つとめさせていただきました。その後、永尾比奈夫先生の講話を聞かせていただきました。



3月8日 第24回卒業式

1年間親里で育ていただいた感謝の思い出とともに、いよいよ卒業の日を迎えました。日本語科を代表してジップさん(タイ/秩父)が敬礼のことは述べました。祝賀会ではいろいろなことを思い出し、泣いたり、笑ったり、みんなで過ごす最後のひとときを存分に楽しみました。



お礼のことば

「彼女は TLI で日本語を勉強しているんです」。今までに私は何回もこう紹介されました。ごく普通の紹介ですが、私にとって、この TLI は世界でたった一つの学校であり、ここで勉強できたことをとても誇らしく思っています。去年の4月、私たちは言葉も習慣もわからず、不安ばかりの日々でした。いくら頑張っても、いい成績が出ず、もうあきらめようと思ったことも度々です。もちろん、人生は自分の思い通りにはいかないものです。病気や怪我で通院した友達もいます。こんな時は、誰でも落ち込んで、ますます悩みや不安が大きくなるものですが、寮や詰所の先生方、友達はまるで家族のように助けてくださり、お願いごとめや、おさづけを取り次いでくださいました。家族から遠く離れていても、寂しさを感じなかったのも、この日本語科で一れつ兄弟を実感できたからこそだと思います。

教祖にお引き寄せ頂いた私たちは、日本語を学び、教理を身につけると同じ目標をもって歩んできました。けれども、今日からは、それぞれが選んだ道を進みます。進む道は違いますが、目標は同じです。それは「本当のようぼく」になること、つまり人だすけのできる人間になることです。そして、それこそが、私たちを支えてくださった、一れつ会、海外部、海外ふるさと寮、教会、詰所の先生方の親心にお応えすることだと思ふのです。



ねんど おも ぎょうじ
2017年度の主な行事

がつ
4月

- 6 第24回入学式、一れつ会扶育決定懇談会
7 全体オリエンテーション、クラス分けテスト
8 日本語科オリエンテーション、歓迎行事
10 前期授業開始
18 教祖誕生祭参拝
19 婦人会総会出席
26 月次祭参拝
29 全教一斉ひのきしんデー参加

がつ
5月

- 2 修練授業(おてふり)開始
8 言語別教義開始
13 言語別研修
26 月次祭参拝
27 親睦会(天理小学校体育館)

がつ
6月

- 26 月次祭参拝
28 国際交流会(井戸堂小学校)

がつ
7月

- 12 前期試験(～14)
14 前期終了
16 夏季直属特別ひのきしん(～20日)
23 前期研修
23 こどもおちばがえりひのきしん(～30)
(38母屋宿舎、忍者村)
31 夏期休業(～8/31)

がつ
9月

- 1 中期授業開始
11 中期研修説明会
26 月次祭 履物世話取りひのきしん

がつ
10月

- 11 消防訓練
12 中期研修(～14)
15 一れつ会創立記念式典出席
26 秋季大祭参拝、天理総合学校講演大会出場
27 青年会総会出席
28 専修科生との交流会

がつ
11月

- 9 中期試験(～11)
11 中期授業終了
14 後期授業開始、日本語教義授業開始
26 月次祭参拝
27 直属担当者会

がつ
12月

- 3 日本語能力試験受験
9 史跡見学
13 国際交流会(前栽小学校)
16 大掃除
20 お餅つき(海外ふるさと寮)
21 冬期休業(～1/4)

がつ
1月

- 5 本部おせちひのきしん(～7)
9 授業再開
18 日本語科おつとめまなび・海外ふるさと寮大祭まなび
(講話:直属担当者会 河村喜寛副会長)
19 後継者講習会受講(ポルトガル語/～21)
23 後期研修
26 春季大祭参拝

がつ
2月

- 9 スピーチ大会(語学院講堂)
10 後継者講習会受講(外国語/～12)
15 校長訓話
17 総合おつとめまなび
19 実力試験
21 一れつ会扶育生卒業お礼参拝
24 後期試験(～28)
26 月次祭参拝

がつ
3月

- 7 卒業式予行練習、大掃除、後期終了
8 第24回卒業式、卒業祝賀会

そつぎょう まえ
卒業の前に



ナカニシ スナリヨ ヒロアキ フレディ
(ヒロアキ／インドネシア／本島)

一年間は長いようで短く感じました。様々な行事や経験を通して今の私がいます。ここで出会った事を忘れずに、前に進もう。これから「おやふせ」に入って、良い「たね」をまきたいとおもいます。



ゴパリ サリタ
(サリタ／ネパール／東)

この1年間のおちばでの生活はいつまでも忘れません。この1年で天理教と日本語の勉強がよくできたと思います。先生たち、皆さんに心から感謝しております。



シュレスタ ティサ
(ティサ／ネパール／東)

皆さん1年間本当にありがとうございました。短い時間でしたが一人一人から色々なことを学びました。皆さんと一緒に生活をして、お世話になりました。卒業してもみんなのことを忘れません。みんな大好きです♪



カリナ ブナルディ
(カリナ／インドネシア／本部)

1年間本当に感謝しております！たくさんいい経験ができました。ありがとうございました！もしまた私に会ったら、ハグしてくださいね！みんな愛してるよ～！



シュレスタ ディーパク クマール
(ディプ／ネパール／南海)

私はTLIで勉強して本当によかったと思います。私はここで過ごしたことを国へ帰ったら他の人に教えます。病気の人におさづけをします。



チュティモン マーラーウィブーン
(ブア／タイ／城法)

1年間TLIで日本語と天理教を勉強してよかったです。日本語での生活はいい経験です。皆さんどうもありがとうございました。毎日親神様にいいものをもらって、親神様には感謝しています。



シャキヤ トリビレシュ
(シャッキヤ／ネパール／御津)

この1年間TLIで勉強したことは本当によかった。勉強だけじゃなくて、いい生活とか、いい経験も作ることができました。皆さんこの1年本当にありがとうございました。



ロッスコン ユンナーン
(ジップ／タイ／秩父)

この1年間TLIで勉強できたのは本当に良かったと思います。日本語の勉強はもちろん、友達や先生方と一緒に良い思い出を作れたのが最高です。心から感謝いたします。



グリンポラ メルビン カルロ ザモラ
(カルロ／フィリピン／中紀)

皆さん、この1年間ありがとうございました。私の心は喜びで満たされました。この経験を忘れないでください。いつも私たちの心に教祖の教えがあります。

MARAMING SALAMAT SA INYO !



アモンラット ケーオアヌソン
(スモール／タイ／西)

2017年のTLIの皆さん、この1年間本当にありがとうございました。この貴重な記憶は私の心に残っています。タイへ帰りますので、皆さんとまた会える日を楽しみにしています。今からやりたいことを頑張っね～。



ヌー ダニッチ
(ニッチ／カンボジア／浅草)

この1年間でみんなとここで出会えてよかったです。ここであつた大変なこととか、悲しいこととかを忘れないで、みんなには別れてからも元気でいてほしいです。チャンスがあったらまたここで会おう。



陳 建皓
(ケン／台湾／山名)

みんなお元気ですか。TLIで出会ってよかったと思います。
またいつか天理で会いましょう。

PS. LINEで毎日SNSしましょう。



郭 思綺
(プー／台湾／西)

おちばに住んでいる1年間で、色々お世話になって、本当に
感謝しています。国へ帰ったら、習ったことや経験、天理教
はどんな素晴らしい宗教かを他の人に伝えます。



黄 恩錫
(ウンソク／韓国／敷島)

今になって考えてみると、私にとっては色んなことがあった
と思います。様々な行事の中で色んな経験をしながら、みんな
などのたくさんの思い出ができました。そのおかげで、私もど
こかは成長したと思います。この1年本当にありがたい時間
でした。ありがとうございました。また1年頑張ります。



李 東燁
(ヨプ／韓国／敷島)

この1年本当にみんなや先生方、色んな方々にお世話にな
りました。ここで学んだことや経験はずっと忘れません。そし
てみんな、また会えるようにお体に気をつけて楽しく生きて
いきましょう。



李 財奐
(ジェファン／韓国／敷島)

私はTLIに入ってから、この1年間色んな経験もできたし、
感じたこともたくさんありました。ぜひおちばに来て、いい思
い出を作りましょう。



金 Hangyeol
(ハンギョル／韓国／岐美)

もう1年が過ぎたことが信じられません。皆さんのおかげで楽
しい1年になりました。会いたくなりそうです。本当にありがと
うございました。



崔 準京
(ジュンギョン／韓国／八木)

皆様のおかげで大切な経験になりました。また会う日までみ
んな元気でいてください。ありがとう！！



莊 宗霖
(コービー／台湾／敷島)

あっという間にこの1年間は過ぎていって、本当に早いもので
すね。楽しいことや厄介な事など、色んな困難を乗り越えまし
た。日本語力も上達したし、天理教の事も深まったし、TLI
のおかげで成長できて、言葉にできないほど心を込めて、
感謝致します。たくさん忘れがたい思い出ができました。あり
がとうございました。



郭 吉龍
(スウラ／台湾／敷島)

この1年間は短い、思い出が多い。多分私は誰よりこの
TLIが好きだと思う。でもね、それはみんながいるからだ。
これは全部一生心に残るから。また天理で会いましょうね！



吉留 盛生
(シゲキ／台湾／敷島)

この1年間教えてくださった先生方、心からありがとうございました
ました。日本語をまだ勉強するつもりです。



謝 勵騏
(トントン／台湾／城法)

皆さん！この1年本当に早かったです。1年の間に起こったこ
と、悲しいことも楽しいことも、全ては素晴らしい思い出です。
一生絶対に忘れないです。本当にありがとうございます。



曾 兪騰
(ユータン／台湾／南紀)

日本に来てから今まで、たくさんの人とあって、TLIや寮や
詰所など、いろいろな経験をしました。本当に楽しかったで
す。でも1年間はとても早すぎだと思う。天理で勉強したこと
を私は絶対に忘れない。これは一生の絆だ。



許 智香

(ジヒョン／韓国／八木)

TLIに来たおかげでいろいろな経験をしたり、友達に会えたりして楽しかったです。ありがとうございました。



李 素賢

(ソヒョン／韓国／八木)

1年間、TLIで勉強して本当にありがたいと思います。TLIで会った人々や経験は絶対忘れません。卒業してみんなそれぞれの道へ進みますが、いつかどこかで会えると信じています。



南 有珍

(ユジン／韓国／八木)

TLIの1年は早すぎました！TLIの学生たち、そして先生たち、1年間ありがとうございました。ここでの思い出、絶対に忘れません。みんなの体は遠くなりますが、心は遠くならないはずですよ！！



趙 訓希

(フンヒ／韓国／京城)

TLIで勉強したことは陽気ぐらしでした。このすばらしい所でいろいろな国の一期一会の友達に会えて、嬉しかったです。おちばで毎日おつとめをして、八つのほこりを捨てることでできて、幸せになりました。皆さん、1年間楽しく過ごせたので、ありがとうございました。



金 繡精

(スジョン／韓国／京城)

みんなありがとう。今は離れるけど、信仰を続けたらおちばできっと会えるでしょう。そのときを楽しみに、みんなサヨナラ～！



ヤマモト メーガン ヒロミ

(メーガン／ハワイ／周東)

1年でたくさんの友達と経験ができて、嬉しかったです。皆さんありがとうございました。卒業した後も日本語と天理教の勉強を続けるつもりです。おちばでまた会いましょう！



セリスエラ ビクトリア マリーナ

(ビクトリア／アルゼンチン／河原町)

この1年でいろいろなことをしたり、勉強したり、とてもありがたかったです。みんな本当にありがとうございました。



ルビオ イギータ セバスティアン

(セバスチャン／コロンビア／兵神)

この1年間は本当に早く過ぎてしまいましたが、本当に素晴らしい経験をしました。皆さんのおかげです。将来に向かって、頑張りましょう！



ルイス ミゲル クスゲン サルダリアーガ

(ミゲル／コロンビア／繁藤)

皆さん、この1年はいいい経験だったと思う。けど、どうして日本へ来たかという、まだ馬鹿だからだと思っている。そして間違いからいい経験をして学ぶことができると思う。お世話になりました。



ヒラガ チシアーネ タミエ

(タミエ／ブラジル／撫養)

皆さん、この1年間一緒に過ごしたこと、どうもありがとうございました。天理に住むことと、みんなと会うチャンスがあったことに、感謝の気持ちでいっぱいです。みんな幸せになろう！！



ヤマグチ ファービオ ケンゾウ

(ケンゾウ／ブラジル／島ヶ原)

皆さん、この1年間本当にありがとうございました。いい思い出ができたことに、心から感謝いたします。皆さんは私の心に暮らしていますよ。一期一会を絶対に忘れません。



シモン ユリ ハマチ

(ユリ／ブラジル／愛知)

この1年間とても早かったですね。みんなずっと一緒に過ごしてくれて、心から感謝しています。TLIの皆さんを絶対に忘れません。



イセイ マサユキ ヒカルド

(マサ／ブラジル／津)

ポルトガル語で書きたかったけど、だいたい忘れて日本語で書くしかない。卒業はオワリではなく、今から新しい物語が始まると考えれば良い。みんなと出会って本当に良かったです。感謝の気持ちが一杯で50字で表せません。



サトウ タカオ ブルーノ

(タカオ／ブラジル／那美岐)

皆さん、お元気ですか。TLIがそろそろ終わりますね！残念です。もっと時間が欲しいんです！4月からおやふせが始まりますが、日本語科の皆さんはいないんですね。でもみんながんばってください。そして、TLIの友達を忘れないでください。もし天理へ帰ったら、またお知らせください。



ヨコヤマ モトキ

(トキ／ベネズエラ／佐野原)

最初の頃はこの1年はとても長いと思っていましたが、あっという間に終わってしまいました。皆さんそれぞれの道が続くと思いますが、この1年一緒に過ごしたことを絶対に忘れないで！おちばで出会えて本当に神様に感謝しています。愛しています。ありがとうございました。



マシーアス エルナンデス アナ イルダ

(アナ／メキシコ／名古屋)

この一年間で色々な経験が出来たことに感謝の気持ちがいっぱいあります。支えて、励ましてくれた先生方や、家族のようになった同級生、大変お世話になりました。誠にありがとうございます。皆さんのこと絶対に忘れない。一期一会を大切にしてください。

ねんど にほんごかせい しんろ
2017年度 日本語科生の進路

おやさとふせこみ科

修養科

大学進学

大教会青年

海外部

少年会

帰国

その他

19名
2名
2名
1名
1名
1名
11名
3名
40名

計

じゅぎょうたんとう かいがいぶいん かたがた けいしやうやく
授業担当の海外部員の方々(敬称略)

げんごべつぎやうぎ
◎言語別教義

タイ語：古橋 勇次

インドネシア語：福田 豊彦

ネパール語：土井 典彦

中国語：鐘 孟璵

韓国語：呉 理公

スペイン語：林 美鈴

ポルトガル語：木村 元 ウーゴ

英語：西村 秋彦

日本語：山岸 精治

きやうぎ にほんご
◎教義(日本語)

横山 九美

しゅうれん
◎修練(おてふり)

坂本 道生、市川 舞、東井 成則、田中 正志

しゅうれん なりもの
◎修練(鳴物)

山田 常太、杉本 行雄、小松崎 寛士

横山 九美、松村 千夏、成田 春子、水嶋 恵利

林 美鈴、河島 佐和子

げんごべつけんしゅう
◎言語別研修

タイ語：古橋 勇次

ネパール語：土井 典彦

インドネシア語：張間 洋

中国語：玉村 慶道

韓国語：濱本 隼士、呉 理公

スペイン語：林 美鈴

ポルトガル語：水嶋 恵利

英語：市川 舞

クメール語：山岸 精治、スワイ ソチエート

氏名	通称	国・地域	直属
Sheila, Diva Aprillia	ディファ	インドネシア	本部
Kanaras, Ambuawan	ムック	タイ	城法
Chan, Huangsunornchai	チャーン	タイ	西
Nipaporn, Aphisirotn	ニパーボン	タイ	網干
Martin, Akie Cavite	アキ	フィリピン	岡山
略 柏霖	サム	香港	兵神
鄭 貽文	イーウェン	台湾	郡山
張 瑞舫	モモ	台湾	山名
謝 岱辰	マーク	台湾	山名
頼 昱仁	サダ	台湾	山名
林 舜	ジン	台湾	敷島
陳 苡睿	レイレイ	台湾	櫻井
鄭 聿農	ハン	台湾	梅谷
張 育嘉	ユカ	台湾	西
洪 銀利	ウニ	韓国	河原町
朱 娟嬉	ヨニ	韓国	河原町
姜 沈知	ヨンジ	韓国	敷島
金 祉軒	ジアン	韓国	敷島
李 采倫	チェユン	韓国	中津
金 揆暎	キュミン	韓国	岐美
金 知榮	ジョン	韓国	八木

氏名	通称	国・地域	直属
金 珉珠	ミンジュ	韓国	八木
李 彦昊	オノ	韓国	八木
李 賢湜	ヒョンシク	韓国	八木
李 炫錫	ヒョン	韓国	八木
李 俊明	チュンミョン	韓国	八木
李 町省	ウソン	韓国	八木
南 惠彬	ヘビン	韓国	八木
李 承娥	スンア	韓国	京城
Cashman, Michael Christopher	マイケル	オーストラリア	岡
Inouye, Gordon Masatoshi	ゴードン	ハワイ	東中央
Genauer, Leandro Daniel	レアンドロ	アルゼンチン	河原町
Dos Santos Neto, Paulo Barros	パウロ	ブラジル	兵神
Mizushima, Douglas Makoto	マコト	ブラジル	兵神
Ono, Leticia Kaori	カオリ	ブラジル	兵神
Namiki, Caio Yuiti	ユウイチ	ブラジル	水口
Miura, Fabio Norihito	ノリ	ブラジル	名京
Ohnuma, Alan Massato	アラン	ブラジル	小南部
Ota, Flavio Tadaharu	タダハル	ブラジル	ブラジル伝道庁
Altamirano Viveros, Adriana Lizette	アドリアナ	メキシコ	名古屋
Onywera, Diana Akoth	ダイアナ	ケニア	敷島
Massawe, Steven Casmir	ステイーブ	タンザニア	笠岡

こうちょう わたなべはるのり きょうとう よしかわます ひこ
校長 渡辺治則 教頭 吉川万寿彦
じむちょう きくたむつはる
事務長 菊田睦治

にほんごか ねんど
日本語科スタッフ(2017年度)
すずきしげのり さいとうひさよ よこやまた え こ
鈴木茂則、齋藤寿代、横山多恵子、
しまだ まみ すずきまさゆき なかもり まり こ
島田真実、鈴木雅幸、中森真理子、
やまもとしょうご たなか しみずみゆき
山本正悟、田中のぞみ、清水美幸

にほんごきょういく ねんど
日本語教育センター(2017年度)
おおうちやすお もとぶちこうじ
大内泰夫、元渕高治

お知らせ

PDF版「ふるさと」を第三者へ転送しないよう、ご協力お願い致します。
〒632-0035 天理市守目堂町186 天理教語学院 日本語科
Tel:0743-62-5615 Fax:0743-62-5625
E-mail:djpnst@tenrikyo.or.jp Facebook:天理教語学院 Tenrikyo Language Institute

たいぶ
退部のスタッフ
なかもり まり こ ねん がつ よこやま く み ねん がつ
中森真理子、(2018年3月)、横山九美(2018年4月)

ねんど いどう
2018年度、異動のスタッフ
よしかわ ます ひこ うちとうりょうしつ うちだよしお こうちょう
吉川万寿彦(内統領室)、内田吉男(校長)

ねんど さいにん しんにん
2018年度、再任、新任のスタッフ
はせがわ れいこ さいにん こばやし まき しんにん
長谷川玲子(再任)、小林真喜(新任)

かいがいしゅつこう
海外出向のスタッフ[ニューヨーク] 岡田やすえ



訃報

ねん がつにじゅうよっか
2018年2月24日
もと すみ いしゅん じ さい
元スタッフの角居俊次さん(56歳)が
お出直しになりました。
ご生前のご遺徳を偲び、謹んで
哀悼の意を表します。